

## JER コンクリート補改修協会管路部会： 令和5年度部会総会を開催 認知度向上に注力していく

JER コンクリート補改修協会管路部会は6月27日、兵庫県明石市のホテルキャッスルプラザで令和5年度部会総会を開催した。役員改選では井上敬介部会長が再選された。



井上部会長

井上部会長は、冒頭挨拶で「6月に内閣府が発表したPPP/PFI推進アクションプランでは下水道分野への取組み強化推進が打ち出されており、我々の仕事にも大きく関わってくる。(同協会の特徴的な技術・材料を使って)今後も下水道マンホールの効率的な維持管理に貢献し続ける」と話し、会員へも協力を呼び掛けた。

同部会は今年度、下水道管路管理技術施工展2023高知等への出展を知名度向上のための最注力活動と位置付け、各工法の役割や完成イメージを可視化し、理解と認知を促す。また、情報収集がインターネット中心になってきている現状を踏まえ、検索エンジンで上位表示される施策(SEO対策)も強化する。また地域密着型の工法普及活動を目的に昨年度から開始した西日本・東日本の支部活動については、まだ活性化に至っていないことから今年度は本部事務局も積極関与し、活性化を図っていく方針だ。